

新居浜市地球高温化対策地域協議会幹事会会議録（H24第5回）

日時：平成24年10月15日（月）13：30～14：30

場所：市役所3階 応接会議室

出席者（敬称略）：新居浜商工会議所（渡邊）、新居浜市議会（大石）、にいはま環境市民会議（近藤）、新居浜環境カウンセラー交流会（眞鍋）、新居浜建設業協同組合（飯尾）、新居浜市老人クラブ連合会（佐々木）、新居浜市農業協同組合（鈴木）、新居浜市食生活改善推進協議会（秦）、新居浜市消費生活改善推進協議会、新居浜市連合婦人会（續木）、いしづち森林組合（眞鍋輝）、新居浜市公民館連絡協議会（眞鍋耀）

欠席者：新居浜市連合自治会、新居浜市PTA連合会、新居浜市女性連合協議会、愛媛県トラック協会新居浜支部、四国電力（株）新居浜支店

傍聴人数：なし

事務局：曾我、藤田、小松、河端、青野、吉岡

課長

それでは、定刻が参りましたので、新居浜市地球高温化対策地域協議会幹事会を開催させていただきます。

まず、配布資料の確認をさせていただきます。

【 配布状況確認 】

それでは、お手元にお配りしております会次第に従いまして、進めたいと思います。

部長

先日のマイバッグ持参推進キャンペーンでは、幹事団体のご参加いただいたスタッフの方々のおかげで、無事、事業を実施することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

昨年度より若干持参率が下がっておりますが、継続した取り組みが必要と考えておりますので、今後とも宜しく願いいたします。

では、マイバッグ持参推進キャンペーンの実施結果について、事務局から報告いたします。

<事務局より、マイバッグ持参推進キャンペーン実施結果報告>

部長

先程事務局から説明のあった内容について、ご質問などありましたらお願いいたします。

近藤

昨年度の持参率が90%前後であった店舗が、60、70%台となっておりますが、何か原因が

あるのでしょうか。また、マルナカ、マルヨシセンターは、持参率が上がっており、これは、マイバッグ持参が浸透している結果だと思いたすがいかがでしょうか。

事務局

マルナカ、マルヨシセンターにつきましては、ごみ減量課のレジ袋削減協議会において、毎月店頭でマイバッグ持参推進キャンペーンを実施しており、その成果がでていいるものと思いたす。

また、昨年度の持参率が下がった店舗につきましては、時間帯等が影響していると思いたすが、マイについては、無料配布中止から形態が変わり、今年度からはマイバッグを持参頂いた方に対し3円値引きをしており、それも原因の一つではないかと考えておいたす。

眞鍋

レジ袋削減協議会において、年度末に各店舗からマイバッグ持参率の報告はあるのでしょうか。

事務局

はい、ございたす。

眞鍋

そちらのデータとの比較をしてはいかがでしょうか。

事務局

レジ袋削減協議会でのデータについては、5円で売ったレジ袋の集計となっており、当協議会の場合は、他の店舗のレジ袋を持って買い物に來られた方もマイバッグ無しとカウントしており、単純に比較はできないと考えておいたす。

秦

この実施結果をみますと、今後も継続してキャンペーンを実施していく必要性を感じました。時間帯についても、もう少し考えて実施してはいかがでしょうか。

部長

時間帯・日程につきましては、今年度のキャンペーンを参考に調査研究を行い、来年度の日程設定を行いたいと思いたす。

昨年度より各店舗持参率が低くなっておりますが、今後は、当協議会配布のマイバッグを持参して買い物に來て頂いていることを期待したいと思いたす。

次に、平成25年度事業についてです。

前回の幹事会において、平成25年度事業案に対するご意見をいただき、そのご意見を基に最終案を作成しておいたす。

この最終案で、予算要望をさせていただきますが、この地域協議会で使用する予算については、レジ袋無料配布中止をしている事業者から、レジ袋をお渡しする際にいただいた5円や、環境保全を目的にいただいた寄附金、市からの拠出金などが、財源となっております。

それでは、平成25年度事業案について、事務局から説明をお願いいたします。

<事務局より、平成25年度実施事業（案）について説明>

部 長

補足ですが、総会での講演会の実施につきましては、講師の選定を事務局で行っていましたが、幹事の皆様で、今の協議会の活動項目等に該当する講師の方のお心当たりがございましたら、年末までに事務局へご連絡をお願いいたします。

それでは、来年度の最終案につきまして、何かご意見・ご質問等ございましたらお願いいたします。

秦

講師の件についてですが、県内で行政等が行う環境関係の講演会で成功している事例はあるのでしょうか。実際に成功しているところを参考にしてはいかがかと思いますが。

部 長

ありがとうございました。行政やNPO等で行っている講演会の事例は多々あると思いますので参考にいたします。

眞 鍋

節電・節水等と違い、集団資源ごみ回収については、特に痛みを伴わなくても市民が実施でき、取り組み易いと思います。せっかく協議会という組織がありますので、この組織で積極的に取り組んでいただきたい。

部 長

集団回収については、登録団体数の増加に向けた仕組みづくりを考えていきたいと思えます。

秦

話が戻りますが、マイバッグ持参率については、前年度より下がっており、市民の意識を高めるためにも、CATVで毎日放送してもらうことはできないのでしょうか。

事務局

インフォにはまにおいて、期間を決めて（3週間程度）放送することはできますが、1年を通しては難しいかと思えます。

部 長

環境月間等に合せて放送する事はできます。また、CATVについては、来年度、ごみの減量の項目で活用させていただきますが、今後も積極的に各項目において活用していきたいと思えます。

佐々木

運動しているという事を目に付くように知らせていく必要があると思うので、市政だよりコーナーを設けて、毎月掲載するようにしてはいかがでしょうか。

部 長

ご意見ありがとうございます。いろいろな媒体を活用して広報を行っていききたいと思えます。

それでは、平成25年度事業案につきましては、この案で予算要望させていただいてよろしいでしょうか。

<了承>

部長

ありがとうございました。

次に、その他として市制75周年事業『にいはま環境広場』について事務局より、お願いとご報告をいたします。

<事務局より、にいはま環境広場について依頼及び報告>

部長

今回ご説明いたしました資料につきましては、CATVのインフォにいはまで11月初旬より放送予定です。また、ご案内のチラシにつきましても、高温化協議会の幹事及び登録団体様には、第3号会報と一緒に送付させていただきます。

また、チラシの配布部数につきましては、各団体20部程度お送りする予定ですが、それ以上の部数が必要な場合は事務局までお知らせください。

それでは、次回の幹事会ですが、当初の年間スケジュール通り、11月、12月、1月はお休みして、2月5日（火曜日）の午後1時半から応接会議室で開催したいと思います。

委員の皆様には、長時間に渡りご討議いただき、大変ありがとうございました。平成24年度第5回幹事会は、これもちまして、閉会いたします。